

やってみよう!

こども裁判官

ジャックと豆の木事件

を開催しました。



令和5年5月27日(土)、新潟地方裁判所において小学4年生から6年生を対象に、裁判官体験イベントを実施しました。当日は、午前と午後の2回、合計24名の小学生が参加しました。



模擬裁判体験

童話「ジャックと豆の木」を題材に、主人公ジャックを被告人、巨人を被害者とする殺人事件の模擬裁判を行いました。参加者の皆さんは、ジャックや検察官・弁護人が話す内容を聞き逃さないように、真剣にメモを取っていました。



評議をしてみよう

模擬裁判の内容をもとに、ジャックが有罪か無罪か、グループで話し合いを行いました。「話し合いをしても話が通じなかったから仕方がない」「木を切り倒すしかなかったのか」など様々な意見が出されていました。



判決宣告をしてみよう

グループで決めた結論を、裁判官になりきって宣告しました。どのグループも、判決理由までしっかりと発表することができました。イベントの最後には裁判官への質問コーナーや法廷見学も行いました。

参加者の感想

- ・判決したときにはとてもきんちょうしました。(参加者)
- ・さいばんがたのしいことをはじめてしまった。(参加者)
- ・裁判には、いろいろな種類の人たちがいて、おどろきました。裁判所には、めったに入れないので、これてよかったです。(参加者)
- ・登場人物の発言、言い分を一生懸命メモをとっており裁判に入り込んでいる姿が嬉しかったです。(保護者)
- ・一つの結論を出すまでによく考えていろいろな意見をきくことの大切さを学ぶよいきっかけになったと思います。(保護者)

御参加いただいたみなさま
ありがとうございました。

